



## Newsletter November – December 2007

### Dear friends and future volunteers

今回のニュースレターは、貧困との闘いについて紹介します。

貧困との闘いは、平和のための争いと密接に関連しています。その理由は、貧しい者が貧困から抜け出す方法を見つけることができない限り、長続きする平和は成し遂げられないからです。

そして、Humana People to People は貧困の根絶を活動趣旨にあげ、現在もこれに向けて活動中です。

技術革新が進んだ 21 世紀、10 億人（世界人口の 6 分の 1）の人々が 1 日につき 1 ドル以下で暮らし、ほとんど半分以上が 1 日に 2 ドル以下で生活することは、ほとんど考えられないことです。

しかし、実際には、1 年に 1800 万人以上の人々が、1 日に 50,000 人の人々が貧困問題が原因で亡くなっています。貧困を根絶するための手段と資金はありますが、現実として、貧困の根絶に関する政策は、非常に小さいものです。

Humana People to People が実施するチャイルド・エイドとコミュニティ開発プロジェクトには、活動コミュニティの家族経済の強化を目標とする指標があります。これは、貧困の根絶を願うものです。

Humana People to People は農民支援活動、自立支援グループ、青年クラブ、女性クラブ、子供クラブなどのクラブの設立を積極的に奨励します。各グループは参加者たちに対して、建築能力の足掛かりを与え、開発活動、または農業生産高の向上について発案し、実行するための権限を与えます。

また、インド・Humana People to People は小規模な金融プロジェクトを実施しています。インド・Humana People to People は、彼らが銀行からローンを受け取ることを助長すると同時に、自立支援グループを支えました。インド・Humana People to People の小規模な金融プロジェクトは、今後、5 年にわたって 37,500 人の顧客のためにローンを提供する予定にあります。





## Newsletter November – December 2007

### 女性自立支援グループ

インド・Humana People to Peopleは、700以上の自立支援グループ（Self Help Groups）を設立しました。このグループは、お金を節約し、ローンをお互いに、または地元の銀行から借ります。いくつかのグループは、畜産学、テントハウスビジネス、音楽銀行、農業プロジェクトなどのような、小規模の事業を興すために、政府によって促進されました。グループの女性が貯蓄するお金は、主に2つの種類に投資されます。45%は健康問題、家のメンテナンス、教育など家族の生活へ、55%は既存の農業と家畜活動を改善・向上するために投資されます。



### 小規模金融プロジェクト

小規模金融プロジェクトは、正規金融機関が、地方の貧しい者の必要を満たすことができないことに応じて設立されました。地方の貧しい人々は、処理の複雑さや、副担保、必須書類を入手するときにかかる高い経費などを提供することが出来ないために、正規の銀行業務サービスを利用するのが困難であることがわかりました。そのうえ、銀行は、「取引の出来ない」と考えた、貧しくて読み書きの出来ない借り手と取引したくありませんでした。貧しい人々は、高い利率を提供する金貸しの人々、または資金の供給が制限される友人たちや家族からのからのローンに頼らなければなりませんでした。保証金、ローン、支払いサービス、金銭移動のような金融サービスの幅広い障害を克服するために、小規模金融設立を試み、そして貧しい人々と低収入の家庭（特に女性）、彼らの金融企業を保証します。このように、小規模金融は貧困に苦しむ女性を援助して、公的な権限を与える効果的な方法を提供することができます。

### ノーベル平和賞を受賞した Grameen 銀行

小規模金融プロジェクトは、Grameen 銀行（概念はノーベル平和賞を受賞したマホメット・ユヌスによって創立された）から影響を受けました。Grameen 銀行（GB）は、保証の必要を取り除くことによって、保守的な銀行業務を変えて、相互の信用、責任、参加と創造力に基づく銀行システムを構築しました。GB は、地方のバングラデシュの最も貧しい人々に対し、どんな保証がなくても、信用で提供します。GB では、信用は貧困と戦う効果的な武器です。そして、それは彼らが貧しいがゆえに、お金にならないという理由で、正規金融機関から弾かれた貧しい人々の、社会経済状況の全体的な発展の促進として用いられます。

2007年9月現在、731万人の借入者が利用し、その97%は女性です。2,462の支店と共に、GBは79,925の村々で（バングラデシュの全体の村の95パーセント以上を覆う）サービスを提供しています。



## Newsletter November – December 2007

### HUMANA PEOPLE TO PEOPLE の小規模金融プロジェクト

Grameen 銀行を手本に、インド・Humana People to People は、改善されたアクセスと効果的な供給を小規模信用/金融に提供し、地方の貧しい人々（特にインドの女性）に対して、持続可能な生計の機会と生活の尊厳を確保する Humana 小規模金融プロジェクトを開始しました。Humana 小規模金融プロジェクトは、貧しい女性が、金貸しの人々によってもはや搾取されないか、クレジットへのアクセスを拒まれないことを確実にするために設立されました。これを確実にするために、グループで彼らを組織することを試みています。彼らの能力を築き、クレジットへの簡単なアクセスを提供します。そのことで彼らの消費はゆるやかになります。また、危険をよく管理して、徐々に彼らの資産を造って彼らの小規模企業を拡張し、彼らの収入を強化して、向上した生活を目指しています。

### Second Hand Book Sale Project in Malawi 中古本販売—マラウイ—

Erika は、CICD で 2006 年 11 月チームに参加した開発インストラクター（Development Instructor、ボランティア）です。彼女は 2007 年 5 月～11 月の間、マラウイで、Second Hand Book Sale という中古本の販売ビジネスのプロジェクトに参加しました。

マラウイでは、本は不足しており、本屋を見つけることも非常に難しいです。そのため、このプロジェクトは、本を学校、図書館や現地の人々に提供することを支援します。

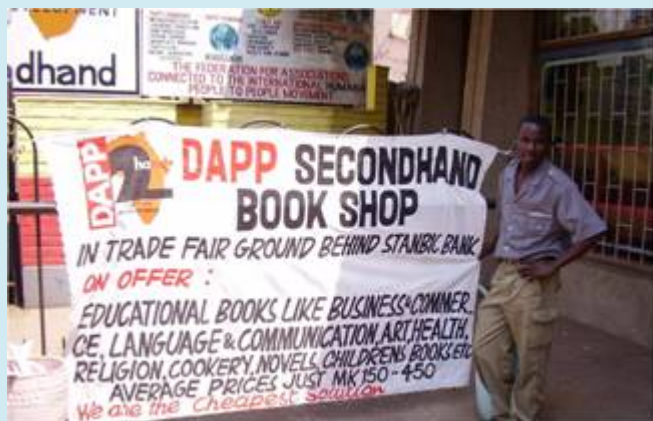


#### Erika writes:

2007 年 7 月から現在まで、このプロジェクトは 28% のセールスを増やしました。これは、このプロジェクトで働いた私たち全員の輝かしい結果といえることができます。

私たちが行った方法：

- ・私たちは、7 月に新しい本を仕入れました。それ以前の古い本を売るために、私たちは「ブック・フェア」を作りました。「ブック・フェア」は、1 週間続け、土日も終日働きました。この「ブック・フェア」の 2 週間後、新しく仕入れた本の販売を開始しました。



広報活動について：

- ・地方紙『Nation』と『Malawi News』での広告掲載
- ・地元ラジオに 4 日間、広告掲載
- ・周辺都市・町でのチラシ配り、ポスター貼り
- ・周辺都市・町の学校や大学での移動販売の実施



## Newsletter November – December 2007

- 本棚を入手し、机に置かれていた本を全て本棚に整理整頓することで、店をすっきり見せる工夫をした
- 本棚にステッカーを貼り、どの種類の本がどの本棚にあるのかをお客さんがわかるようにした
- 広告バナーの作成
- 看板の作成。看板に人物イラストを描き、顔の部分に穴をしてお客さんが穴から顔をのぞけるようにし、楽しめる工夫をした



### 進行中の仕事

- 広報活動と特別な活動を創作し、1週間に2回は実行する
- お客さんが常に納得するサービスを提供する
- 接客を上手におこなう

### 将来の計画

- マラウイの首都リロングウェに新しいお店を開店する
- 教育システムが同様であるイギリスから教育本を入手する（常時、アメリカから仕入れていた）
- ビデオを利用した広告を活用する
- ビデオテープを置くための棚を用意する

このような活動に興味のある方は、[cicd05@yahoo.co.jp](mailto:cicd05@yahoo.co.jp) までご連絡ください。

- 2008年3月と9月チームは、モザンビーク又はインドへ派遣！
- 2008年5月と11月チームは、マラウイ、ナミビア、モザンビークのいずれかへ派遣！



College for International  
Co-operation and Development  
@ Winestead Hall, Patrington  
Hull, HU12 0NP  
England

Email: [cicd05@yahoo.co.jp](mailto:cicd05@yahoo.co.jp)

### Contact Details:

Tel: +44 (0)7813 854 298

+44 (0)1964 631 826

Fax: +44 (0)1964 631 695

Websites:

[www.cicdvolunteer-japan.org.uk](http://www.cicdvolunteer-japan.org.uk)

[www.drh-movement.org](http://www.drh-movement.org)

[www.humana.org](http://www.humana.org)